

< 報告事項 >

(1)市指定有形文化財「村野常右衛門生家」のネズミ被害と対応について(参考資料1)

2021年6月上旬頃から、村野常右衛門生家の室内にネズミのフンが多数落ちている状況が発生しました。

市販のネズミ忌避剤を設置し様子を見ましたが改善がみられず、このまま放置すると衛生上等の問題があるため、専門業者に相談を行い、ネズミの侵入口を閉鎖する作業(※)を10月13日に実施しました。

※建物下部廻りの通気口を建物内側からパンチングメタルでふさぎます。

【ネズミのフン被害状況(一部)】



(2)都指定有形文化財「旧荻野家住宅」の揚戸の破損と対応について(参考資料2)

2021年7月19日に揚戸の一部が破損していることが判明しました。2014年度から2015年度にかけて大規模修繕を実施した時の業者に見てもらい、板を交換(古色塗装を施す)し、頭をつぶした丸釘でとめる修繕を実施予定です(東京都の補助金の交付決定がおりてから実施します)。

(3)市指定天然記念物「シダレザクラ」の現状変更について(参考資料3)

小山市民センターの入り口付近に植えられている「シダレザクラ」について、2021年10月15日に下記のとおり現状変更を実施しました。

①現状変更の内容

折損の危険のある樹冠上部の大枝を切除する。

②現状変更をした理由

樹冠上部の大枝が腐朽し空洞化が進んでおり、風雨等により負担がかかった場合折損の危険があり、施設利用者や通行人の安全を確保するため。

③その他

切除後も定期的に状態を確認し必要に応じて肥料等を施用していきます。

(4)市指定無形民俗文化財保護育成団体の功労者表彰(国・都)の受賞について

下記2団体が受賞しました。

①令和3年度地域文化功労者表彰

この賞は、全国各地域において、芸術文化の振興、文化財の保護に尽力する等地域文化の振興に功績のあった個人及び団体に対して、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰す

るものです。

受賞団体 : 三ツ目囃子振興会

②令和3年度東京都功労者表彰(文化功労者)

この賞は、東京都において文化財保護活動の振興に顕著な功績のあったものを東京都知事が表彰するものです。

受賞団体 : 金井の獅子舞保存会

(5)江戸東京博物館「特別展 縄文 2021—東京に生きた縄文人—」の開催について(別添チラシ)

江戸東京博物館で10月9日から12月5日まで開催される「特別展 縄文 2021—東京に生きた人々—」において、町田市の資料が130点展示されています。

東京をテーマとした縄文展は実に35年ぶりで、約1万6千年前から1万年以上続いた縄文時代の東京を、最新の調査成果と最も代表的な資料を通じて紹介するものです。

町田市からは、東京都指定有形文化財1点、市指定有形文化財6点を含む資料が展示されます。また、都内でも有数の大集落である忠生遺跡群は、台地にある遺跡の代表として特別コーナーが設けられています。

(6)自由民権資料館2021年度第1回特別展「町田と江戸—ヒトとモノの交流史—」の実施報告について

【開催期間】2021年7月17日(土)～9月5日(日)

【会場】自由民権資料館企画展示室

【観覧者数】1,018人(1日平均23人)

巨大都市江戸と現在の町田市域を行き来した人やモノの資料をもとに、当時の両方の社会が相互の関係によって形成されていった様子を紹介しました。展示史料80点のほとんどは市内各家に残る古文書や絵図で、江戸から実際に持ち帰った土産の版本など貴重な史料を公開しました。

また、感染症拡大防止のため、イベント及び展示解説は資料館内での実施はせず、市内施設の会場へ出向き、記念講演会と出張展示解説を行いました。

<関連事業>

記念講演会

【日時】8月21日(土) 午後2時～4時

【演題】「近世多摩地域の百姓と江戸出府」

【講師】千葉真由美氏(茨城大学教育学部教授)

【会場】町田市民文学館ことばらんど 大会議室

【参加者数】43名

出張展示解説

①【日時】7月30日(金) 午後2時～4時

【会場】町田市民文学館ことばらんど 大会議室

【参加者数】40名

②【日時】8月18日(水) 午後2時～4時

【会場】堺市民センター ホール

【参加者数】13名

(7)自由民権資料館 2021年度第2回特別展「石坂昌孝—^{ごうほうらいらく}豪放磊落な民権家の生涯—」
の開催について(別添チラシ)

【開催期間】2021年10月9日(土)～11月28日(日)

【会場】自由民権資料館企画展示室

本年は、石坂昌孝の生誕180年であるとともに、自由民権運動最高潮の年とされる1881(明治14)年から140年、町田市立自由民権資料館開館35周年にあたります。この機会に、幕末から明治期の地域社会の状況や自由民権運動の展開を踏まえながら、地域指導者であり市域を代表する民権家である石坂昌孝の人生をたどります。

<関連事業>

記念講演会

【日時】10月17日(土) 午後2時～4時

【演題】「石坂昌孝の思想—幕末から民権期までの軌跡を意味づける」

【講師】鶴巻孝雄氏(町田市文化財保護審議会委員)

【会場】町田市立中央図書館 6階ホール

【参加者数】56名

石坂昌孝ゆかりの地巡見ツアー

①野津田コース

【日時】10月24日(日)午前9時30分～12時30分

【主な散策場所】自由民権資料館～野津田神社～ぼたん園～華厳院 など

【参加者数】

②原町田コース

【日時】11月3日(水・祝)午前9時30分～12時30分

【主な散策場所】まほろデッキ～浄運寺～勝楽寺～町田天満宮～青柳寺など

【参加者数】

③八王子コース

【日時】11月23日(火・祝)午前9時30分～12時30分

【主な散策場所】八王子駅南口～小野路街道～長心寺～本立寺～富士森公園など

(8)民俗展「昔のくらしと運ぶ道具」の開催について

【開催期間】2021年12月4日(土)～2月27日(日)

【会場】三輪の森ビジターセンター ※参考資料4

農作業や養蚕などのさまざまな場面で使われていた運ぶ道具を中心に、昔のくらしを紹介します。

(9)その他資料等の活用について(報告)

内容	開催日	場所	参加人数
【考古資料の展示】 ①4/1～8/3 市指定有形文化財 隆起線文土器(レプリカ) ②8/4～11/30 注口土器(縄文時代後期)2点 ※12月に展示替え予定	2021/4/1～ 2022/3/31	ぽっぽ町田内 町田ツーリストギャラリー (観光案内所)	6,606 ※9/30まで
【出張授業】 田植えから収穫までの稲作で使われていた昔の道具についての授業	2021/5/18	大戸小学校	14
【出張講師】 市民大学HATS「町田の歴史—市域の人々が経験した災害の歴史」で「縄文時代の町田～気候変動の視点から～」についての講義※録画上映	2021/6/1 ①10:00～ ②14:00～	生涯学習センター	29
【出張授業】 「大足」を使い田植えを体験する	2021/6/3	大戸小学校	20
【出張講師】 市民大学HATS「町田の歴史—市域の人々が経験した災害の歴史」で「火山噴火と市域の人々」についての講義	2021/6/4	生涯学習センター	41
【出張講師】 市民大学HATS「町田の歴史—市域の人々が経験した災害の歴史」で「風水害—昔の人々が残した記録から」についての講義	2021/6/11	生涯学習センター	47
【出張講師】 3水スマイルラウンジまなびのひろば「鶴川駅前の古墳・横穴墓を知っていますか？—能ヶ谷香山古墳群について—」の講義	2021/6/16 ①10:00～ ②13:00～	和光大学ポプリホール 鶴川	42
【出張講師】 市民大学HATS「町田の歴史—市域の人々が経験した災害の歴史」で「災害と救済の民俗～災害を避ける工夫、厄を遠ざける儀礼～」についての講義	2021/7/2	生涯学習センター	44
【出張講師、考古資料の展示】 『『地域介護予防教室』町田市の遺跡や史跡に関して』 町田の縄文時代を紹介し、あわせて金森遺跡出土完形土器と触れる土器、石器を持参し資料のアウトリーチも実施	2021/10/22	金森市営住宅集会所	15
【ワークショップ】 反故紙を使用した紙すき体験やスケルトンごみ収集車“みえるくん”の実演講座を通して昔と今のリサイクルについて学ぶ	2021/8/14	三輪ビジターセンター	17